

⑧ 鳥取分科会 風水害対策グループ

風水害対策グループのキャッチフレーズ・スローガン

**知ることが、未来の命を守る第一歩。
鳥（とり）残さない防災へ**



私たちが目指す社会

- 地域の風水害リスクを正しく知っている
- 楽しみながら防災対策を知ることができる
- 鳥取では、災害から誰ひとり鳥（とり）残さない

私たちの提言

1 災害から誰ひとり取り残さないために

- 地域の災害リスクを知ること
- 地域のネットワークを活かすこと



2 助けになる技術や経験、制度、ツール、キーアイテム

- 地域の防災力向上につながる取組を県内でも展開（防災運動会、防災スタンプラリー等）
- HUG（避難所運営ゲーム）など、防災について楽しく学べるツールを活用



3 次世代を担う若者へのメッセージ

- たくさんの経験をして、楽しく防災を学んで、周りの人たちに防災の輪を広げてほしい

私たちが行っている地域の防災活動

- 防災士養成、防災リーダー研修
- 放水訓練を年に2回実施
- ぼうさい運動会（八頭町）
- ジオパーク災害遺構ツアー
- 総合防災訓練（地域＋学校）

**防災活動に若い人を
どう呼び込むかが課題**

気象現象の極端化が進んできており、特に降雨量は想定を超える事象が多く発生するようになっていきます。河川（外水）氾濫だけでなく内水氾濫による水害にも警戒する必要があります。高まっています。もちろん鳥取県も例外ではありません。住んでいる地域の災害リスクを正しく知り、周りの人たちと共有して、誰ひとり鳥（とり）残さない防災へつなげていきましょう。



鳥取大学
地域安全工学センター長
太田 隆夫氏

参加団体 ※順不同

山陰海岸ジオパーク推進協議会／困り感を抱える子を支援する親の会 らっきょうの花／（株）ゼンリン／山陰MSA FAC／三井住友海上火災保険（株）